

2014年5月22日

株式会社 JSOL

株式会社 日立ソリューションズ東日本

## JSOLと日立ソリューションズ東日本、農業生産者向けソリューションで協業 ー農業版 販売／生産連携プラットフォーム AgriSUITE の蓄積データから収穫予測サービスを提供ー

株式会社 JSOL(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村 充孝、以下「JSOL」と)と株式会社 日立ソリューションズ東日本(本社:仙台市青葉区、取締役社長:八田 直久、以下「日立ソリューションズ東日本」)は、農業生産者向けソリューションサービスの提供において協業することを発表します。

今回の協業では、JSOLが開発した農業生産者向け収穫予測モデル(2013年12月11日発表)と日立ソリューションズ東日本が開発した AgriSUITE(2013年4月22日発表)の連携を行います。

JSOLの収穫予測モデルと日立ソリューションズ東日本の AgriSUITEの連携により、AgriSUITEに蓄積される農作業情報など各種データの分析処理を行い、リアルタイムに収穫見通しが見えるようになります。これによって農業経営者は、需要変動に合わせた出荷計画の調整や、収穫見通しに合わせた適切な人員配置ができ、より高度な「収穫予測にもとづく経営判断」が実現可能となります。

本サービスは、2014年3月より、農業生産法人 有限会社トップリバー(本社:長野県北佐久郡、代表取締役社長:嶋崎 秀樹、以下「トップリバー」と)と周辺生産者において取り組みを開始しております。トップリバーでは、本サービスの利用により、生産・出荷状況をリアルタイムに情報共有し、農産物の安定供給の実現を目指しています。

今後は、JSOLは品種・地域等、収穫予測モデルの多様性に対する適合精度を高める取り組みを進めていきます。また、日立ソリューションズ東日本は、生産現場と管理者のシームレスな情報共有の実現に向けた取り組みを進めていきます。JSOLと日立ソリューションズ東日本との協業により農業生産者へのサービス提供を加速させていく予定です。

### ■農業生産者向け収穫予測モデルについて

本サービスは、農場を更に細分化した圃場単位での各種予測・計画を可能にします。本サービスを利用することで、作物の収穫時期や収穫量のコントロールを実現でき、出荷量の過不足による廃棄・補填コストの解消を実現できます。

### ■AgriSUITE について

AgriSUITEは、農業分野において販売と生産の情報を Web 環境で一元管理し、農業(生産)、商業(物流・販売)、工業(製造・加工)の農商工連携において、関係者間のスムーズな情報共有を実現するクラウド型プラットフォームです。AgriSUITEを利用することで、生産者は、タイムリーに販売見通しや出荷状況が見えるようになり、需

要側は生産者の生産状況をタイムリーに把握することが可能となり、両者の農業生産活動における過不足を解消し、「需要と連動した適切な生産計画の立案」を実現できます。

<http://www.hitachi-solutions-east.co.jp/products/agri/>

■有限会社トプリバー

<http://www.topriver.jp/about.html>

■株式会社 JSOL

<http://www.jsol.co.jp/>

■株式会社 日立ソリューションズ東日本

<http://www.hitachi-solutions-east.co.jp/>

■製品に関するお問い合わせ先

株式会社 JSOL 金融・公共ビジネス事業部 営業グループ 真鍋・物部

TEL:03-5859-6001 FAX:03-5859-6033

E-Mail:rfi@jsol.co.jp

株式会社 日立ソリューションズ東日本 ビジネスイノベーション部 大江

TEL:022-266-2312 FAX:022-266-2315

E-Mail:hse-info@hitachi-solutions.com

■報道機関お問い合わせ先

株式会社 JSOL コーポレートマネジメント部 新開

TEL:090-4847-3065 FAX:03-5859-6033

E-Mail:rfi@jsol.co.jp

株式会社 日立ソリューションズ東日本 事業企画開発本部 小野

TEL:022-266-2170 FAX:022-266-2344

E-Mail:hse-info@hitachi-solutions.com

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

以上